

売上等計算書（2020年1月～3月開業特例用）

次のとおり相違ありません。

申請日 令和 2年 月 日

住所又は所在地 那須烏山市

※法人の場合は本店等所在地、個人の場合は住所を記入してください。

商号又は氏名

※法人の場合は商号（法人名）、個人の場合は氏名を記入してください。

⇒ と のセルに必要事項を記入してください

1 2020年1月から申請日前月までの売上

(単位：円)

2020年の開業月(1~3の何れか)	①	月	1月	2月	3月
2020年 月	2020年の売上				

※開業した月は、日数に関わらず、1か月とみなします。  
 ※開業月から3月までの月数は「1月開業⇒3か月、  
 2月開業⇒2か月、3月開業⇒1か月」となります。

1～3月の合計	÷	開業月から3月までの月数	=	2020年の1～3月平均売上 (小数点以下は切捨て) ⇒Bに転記
円		か月		円

(単位：円)

②	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2020年の売上							

2020年4月以降で売上が最も少なかった月を「対象月」として下記2のA欄に記入してください。

※最も売上の少ない月以外の月を「対象月」とすることはできません。

※申請日の前月(売上の確定した直近の月)までの月別の売上を記入してください。  
 例) 2020年2月開業で8月に申請する場合：  
 「①に2・3月の売上、②に4月～7月の売上」を記入

2 売上の減少率・減少見込額

申請書の項目	A	B	C	判定
区分	4月以降(②)で売上が最も少ない月(対象月)の売上 2020年 月	2020年の1～3月平均売上 (小数点以下は切捨て)	売上の減少率 (1-A÷B)×100 (小数点以下第二位切捨て)	
A・B⇒金額 C⇒減少率	円	円	%	

別記様式第1号(申請書兼請求書)のA、B、Cに転記

金額を下記に転記してください

計算式	B	×	6	-	A	×	6	=	G. 減少見込額	円
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	----------	---

「G. 減少見込額」を別記様式第1号(申請書兼請求書)のGに転記  
 (別記様式第1号のE、F欄は記入不要)

※「C」欄の減少率が50%以上の場合には、市の応援金の対象にはなりません。国の「持続化給付金」の活用を御検討ください。

【税理士署名欄】

私(税理士)は、申請者が提供した情報に基づき、上記の内容を確認しました。

※必ず税理士の確認を受けてください(印刷したものに署名押印を)

(税理士の署名又は記名押印)	(事務所名称)	(事務所所在地)	(税理士登録番号)
印			